

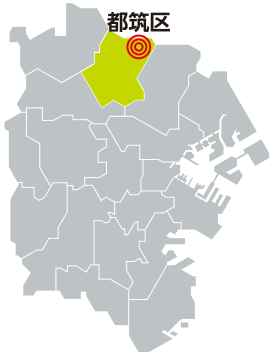


横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 東山田四丁目地区

●団体名 美里橋サークル ●計画名 準工地域フラワーロード緑化計画



◎所在地：都筑区東山田4丁目



地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

平成26年当時、東山田四丁目町内を流れる有馬川に架かる美里橋河畔は通勤ルートの要所にありながら、雑草の繁茂、不法投棄物の放置が常態化して美観が著しく損なわれていました。その環境改善、景観向上を目指す有志が集結し美里橋サークルを設立しました。その後、活動2年を経て、同様の課題を抱えた市道東山田116号(以後「バス通り」と称す)沿いの「地域緑のまちづくり事業」に取り組み、町内会、準工地域をまもる会、まち普請事業推進チーム、地元の小学校等と協力して活動を展開しています。

地区内バス通り約450mの沿道と準工地域を含むエリアを計画対象としています。このバス通りは通勤・通学の交通ネットワーク幹線道路として、地区の主要生活道路としての役割を果たしています。このバス通り沿いの緑地を東山田準工フラワーロードと命名しました。

取組(計画)の概要

地域の住民や事業者・従業者、東山田四丁目を訪れる人々が、緑地整備や緑化活動、そして様々なイベントに参加して楽しむことができる「緑を中心に笑顔と会話があふれる住宅と準工のまち」の実現を目標としました。バス通りの延長450mに及び緑地帯を、花壇整備と植栽管理によって地域の交流空間を創出し、ふれあいと賑わいのあるシンボルロード『準工地域フラワーロード』を構築しました。既存のまちづくり活動と連携して、住宅地域と準工地域を結ぶ緑と交流のネットワークを拓きました。3年度にわたる事業取り組みの結果、以下の成果を達成するにいたりました。

- ①東山田四丁目地区に、新たなシンボリックな緑地が誕生しました。
- ②季節毎の開花ローテーション、観音寺菊花展等により地区に風物詩が生まれました。
- ③東山田準工地域に景観スポットが整備されました。
- ④小学生児童との花植え実習、総合学習時間交流を経て緑化への理解を深めました。
- ⑤これらの成果を背景として、町内会住民の方々、まち普請事業を進めているの方々、小学校の皆さんと協力関係が形成されました。

◎取組期間 3 年

◎協定締結期間
平成 28 ~ 30 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

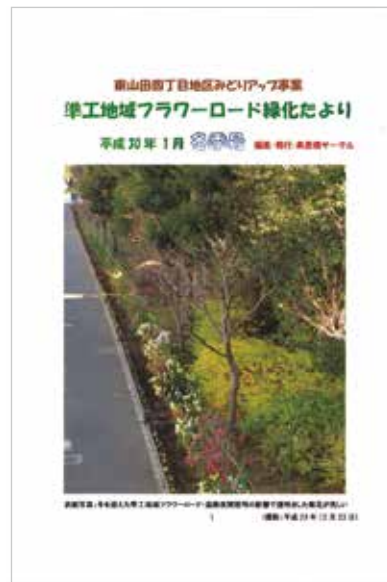
地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



バス通り沿いの花壇の整備



広報誌の発行



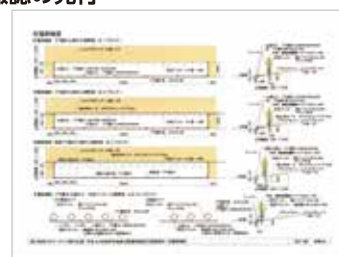
都筑区長と懇話会記念スナップ



準工地区のプランター緑化



準工地域フラワーロードの水やり



工事の詳細な設計

主な取り組み実績 助成金額合計: 10,837千円

民有地緑化

バス通り沿いは歩道の背後を緑化整備。一方、準工地域内では地元製造の大型プランターを設置・緑化。

花壇化する範囲が広いので、まず詳細な設計を行いました。歩道の背後の緑地帯を花壇として整備し、歩道側には土留め工を設置して土壌の流出を防ぐ対策を講じた後、チューリップ、ビオラなどを植えています。プランターのうしろには菜の花など背丈の伸びる花を植え、花壇の後背部分は定期的な雑草刈りと雑草防止のためヒメイワダレソウを植えました。一方、準工地域の緑化整備は4箇所にわたり、地域の工場で開発された底面灌水の大型プランターを合計26個配置しています。

活動支援

小学生と花植え実習を契機に交流を開始。また、まち普請事業推進チームと協力した活動を展開中。

花の植替えを年4回実施しています。毎年、初夏には山田小と東山田小の3年生を招待し花植え実習を開催すると共に、フラワーロードで育成した菜の花を教材として、2つの小学校で菜種油搾り体験学習も開催しました。それらの情報を1年目から季節毎に広報誌に収録し、地域の方々に紹介しました。また水やりの範囲が広く、急な坂道地形なので、電動運搬車や搭載する大型タンクなどの装備を整えました。



菜の花ワークショップの開催



小学校と花植え実習



普及啓発看板の作成

3か年の取り組みを振り返って

通り過ぎるだけのバス通りが、わざわざ遠くから来訪してもらえる散策路になりました。自分の家にも花を植える人が増えて、町全体が明るく彩り豊かになりました。一人一人ができることは限られていますが、みんなで力を合わせれば大きな成果を生み出せることを実感しています。二つの学校との交流ができて、地域の一体感、地域の交流が生まれてやりがいを感じています。プランターは板金加工の工場で作ってもらいました。畳屋さんや園芸家の方、大工さんなど美里橋サークルにはいろいろな技術職のメンバーやノウハウがあるので、これを機会にもっとまちづくりに活かせるとういと思っています。

【問合せ】
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
【TEL】045-671-3447
【FAX】045-224-6627
【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp